

動物実験に関する自己点検・評価報告書

青森大学

2025年4月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・青森大学動物実験規程 ・青森大学動物センター利用マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、青森大学動物実験規程が定められており、その規程に基づいた施設利用マニュアルが策定されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・青森大学動物実験規程 ・2024 年度 青森大学動物実験委員会 委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森大学動物実験規程 ・青森大学動物実験計画書（様式 1）、動物実験結果（終了）報告書、動物実験結果（経過）報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>基本指針に則り、機関内規程（青森大学動物実験規程 第 5 章 動物実験等の実施）に動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告等の実施体制が定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森大学動物実験規程 ・青森大学組換え DNA 実験安全管理規程
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>「青森大学組換え DNA 実験安全管理規程」が定められている。遺伝子組換え動物を用いた動物実験以外の安全管理に特に注意を払う必要がある動物実験等は実施されていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>今後、感染実験等の安全管理を要する動物実験が計画される場合は、当該安全管理規則の策定や安全管理委員会等の整備が必要である。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・青森大学動物実験規程
- ・青森大学動物センター利用マニュアル
- ・青森大学 動物実験施設における緊急時の対応マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内における実験動物の飼養保管施設が把握されており、管理者及び実験動物管理者が置かれている。また、施設利用マニュアルならびに緊急時の対応マニュアルが定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

地震等の自然災害、長時間停電等に対する緊急時対応マニュアルも作成中である（2025 年度中に作成完了予定）。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森大学動物実験規程 ・2024 年度 青森大学動物センター運営委員会 委員名簿 ・委員による動物実験計画書の審査記録
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画書の審査、実施結果に対する助言、飼養保管施設の調査、及び教育訓練の実施等において、委員会の役割を十分に果たしている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024 年度動物実験計画書一覧 ・動物実験結果報告書および経過報告の集計結果
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画書の立案、審査、承認に関しては、基本指針に則した機関内規程に則り実施されている。結果報告に関しては、動物実験責任者に対して提出を周知徹底し、2024 年度に行われた全ての動物実験について動物実験結果報告書が提出されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>・安全管理を要する動物実験（遺伝子組換え実験）の動物実験計画書の一覧</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>安全管理が必要な実験計画については、審査の段階で適切に実施されるよう指導しており、安全に実験が実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>・青森大学動物センター利用マニュアル</p> <p>・実験動物飼養保管記録簿</p> <p>・実験動物購入時の明細書のコピー</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管施設は逸走防止対策が講じられ、清潔に管理されている。実験動物の施設外への逸走や重大な感染事故、労働災害は発生していない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・青森大学動物センター利用マニュアル ・実験動物管理者作業記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 施設利用者、動物実験委員および実験動物管理者によって、動物センターは適正な維持管理が実施されている。また、利用者の利便性の向上に努めており、機器や施設の更新や新設も行なっている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・青森大学動物実験規程 ・教育訓練関連資料（出席者名簿、教育訓練で使用した講義資料）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 基本指針に則した教育訓練が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・青森大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 青森大学のホームページ上に動物実験に関する情報公開用のウェブサイトを設け、国立大学法人動物実験施設協議会および公私立大学実験動物施設協議会から積極的に情報公開するよう要請されている項目に関して情報を公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

特になし。
